

ステップ
3

動作確認をしよう。

①すべての機器の電源コンセントが差し込まれているか確認して、受話器を持ち上げてください。

「ツー」という音がしたら、正しく接続されています。



ひかりone電話サービスのご利用開始時期は、ご契約内容により異なります。

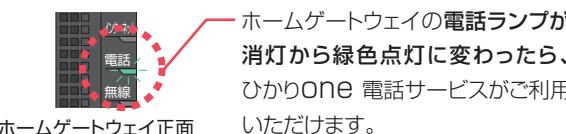
いまと同じ電話番号を継続するお客さま
(番号ポータビリティをする)番号ポータビリティの完了*には機器の接続から約1週間かかります。
接続工事完了後、ご利用可能になったかどうかは、「ホームゲートウェイのランプ表示」もしくは、「電話での開通確認テスト」でご確認できます。

*切替工事はNTT等の從来加入先でおこないます。切替工事完了までは、從来加入先の回線を利用して電話をご利用いただけます。

※機器の接続から10日以上経過しても、「ホームゲートウェイのランプ表示」もしくは「電話での開通確認テスト」で確認できない場合は、KDDIカスタマーセンターにご連絡ください。

! ホームゲートウェイの電話ランプが緑色点灯後または開通確認完了後の翌日以降に、P2~3接続イメージ図の③の配線をはずすことができます。
※緑色点灯または開通確認完了まで配線ははずさないでください。(電話をご使用できなくなります)

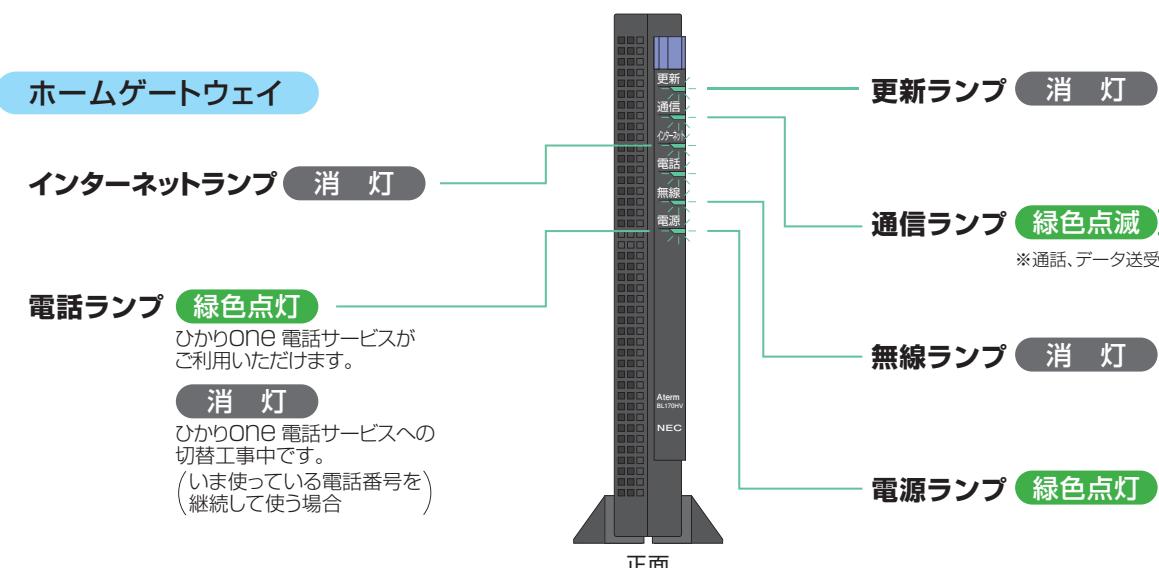
ホームゲートウェイのランプ表示でご確認する場合



ホームゲートウェイ正面

電話での開通確認テストでご確認する場合

「開通確認試験番号 **10077-7156**」へダイヤル
完了アラウス「接続試験は正常に終了いたしました。」
ひかりone電話サービスがご利用いただけます。

正常に動作しているときのランプ表示です。
※詳しいランプ表示については、各機器の取扱説明書をご確認ください。
※イラストはイメージです。以上で設定は終了です。ひかりone電話サービスのご利用方法は、
ひかりoneご利用ガイドをご確認ください。うまくいかない場合は、もう一度P2~P3の「**2** 機器を接続しよう。」を見ながら再度接続してください。
また、各機器の取扱説明書にあるトラブルシューティングをご確認ください。お問い合わせ先
KDDI
カスタマーサービスセンター■機器の接続に関するお問い合わせ **0077-7084** (無料)24時間受付/土・日・祝日も受付■サービスに関するお問い合わせ **0077-777** (無料)受付時間9:00~20:00/土・日・祝日も受付

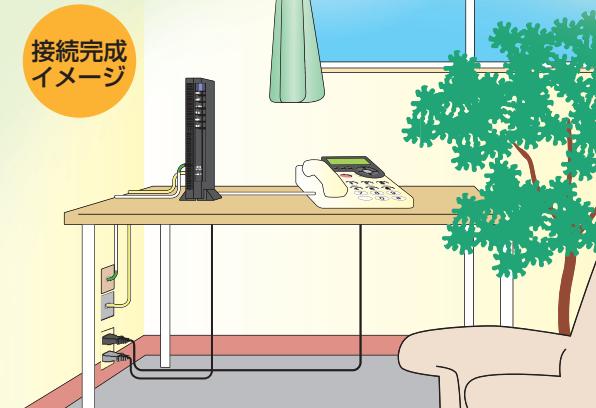
au by KDDI Create it!

ひかり
one旧ひかりone 電話サービス
かんたん接続ガイド

タイプ E

本紙は、ひかりone電話サービスのみをご契約のお客さまへお届けしています。
サービスご利用期間中は、大切に保管してください。

- 「ご利用開始のご案内」に記載の「ご利用開始日」以降に、機器の接続を始めます。
- 機器の接続方法は、本紙にわかりやすく書いてあります。手順に沿って接続してください。

ステップ
1

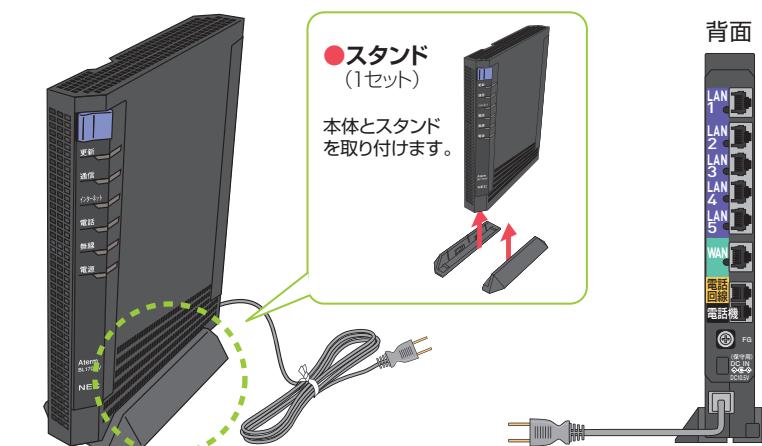
必要な機器を確認しよう。

ひかりone電話サービスに必要な機器は、●で表しています。●は使いません。

KDDIからお届けする機器

ホームゲートウェイ同梱物

●ホームゲートウェイ本体

●LANケーブル
(RJ-45、ストレート、)
(1本[緑印2m])●電話ケーブル
(RJ-11、)
(1本[黄色2m])

●その他の同梱物

●ご利用開始の
ご案内

- 接続設定ガイド
- ひかりoneご利用ガイド(冊子)
- 「au one net おまかせサポート」CD-ROM

お客様で
ご用意いただく機器

電話機と電話ケーブルはいまとお使いのものを、そのままご使用いただけます。



資料番号 ひかり705-02

ステップ
2

機器を接続しよう。

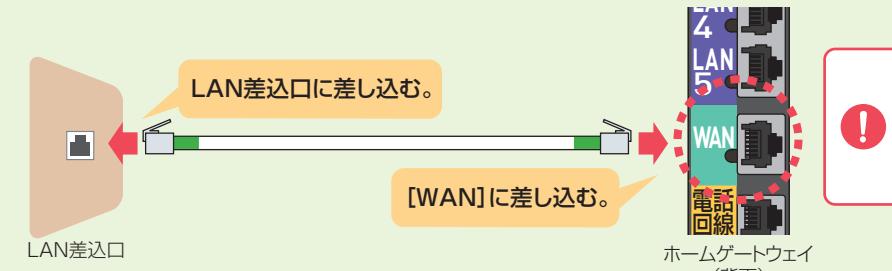
ひかりone 電話サービスは、各機器の電源が入っていないと使えません。
常に電源コンセントに差してお使いください。

ご注意! ホームゲートウェイの横置き、重ね置きは絶対にお避けください。
※詳しい設置方法は、取扱説明書をご確認ください。

接続イメージ図を見ながら、①より接続していきます。

1 壁のLAN差込口とホームゲートウェイをつなぐ

LANケーブル(ホームゲートウェイ同梱:緑印)を、



2 壁のモジュラージャックから電話機をはずし、ホームゲートウェイと電話機をつなぐ

お客さまの電話機についている電話ケーブルを、

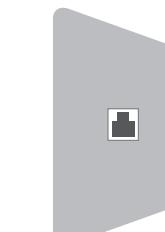


接続イメージ



1

LAN差込口



3

モジュラージャック

LANケーブル/緑印
(ホームゲートウェイ同梱)電話ケーブル/黄色
(ホームゲートウェイ同梱)

③の配線は、「いま同じ電話番号を継続する」場合に、電話を途切れることなく使うために必要な配線です。
この配線は、番号ポータビリティ完了後には必ずすることができます。
(「ステップ3 動作を確認しよう。(詳細は本紙P4)」をご参照ください。)

3 壁のモジュラージャックとホームゲートウェイをつなぐ

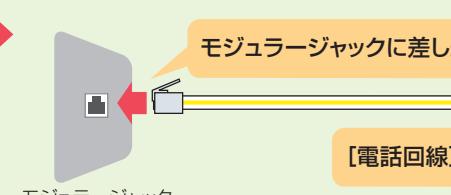
※「新しい電話番号を使う」場合、③は不要です。

いま
使っている
電話番号を
継続して
使いますか?

はい

いいえ

電話ケーブル(ホームゲートウェイ同梱)を、

新しい電話番号を使う
(④へ進む)

現在ご利用中の電話回線(NTTなど)がISDNの場合は、つなぎかたに注意が必要です。ホームゲートウェイに同梱の「接続設定ガイド」の「接続方法のヒント&オプション」をご確認ください。

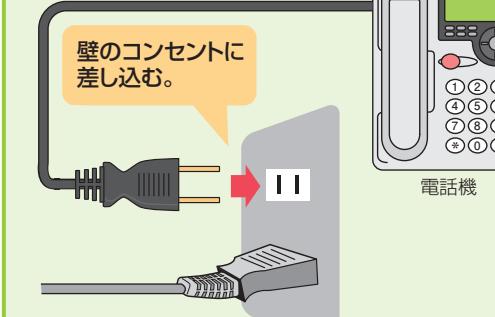
4 ホームゲートウェイの電源コンセントを差し込む

必ずご確認ください!
電源が入るとホームゲートウェイの更新ランプが赤色で点滅して、自動設定が開始されます。約2~3分で自動設定が完了し、更新ランプが消灯します。

更新ランプの状態
■ 赤色点滅
■ 消 灯

ホームゲートウェイ(前面)

5 電話機の電源コンセントを差し込む



これで接続完了です。

P4の「③動作確認をしよう。」へ進みます。